

幸手市商工会 青年部

幸手市商工会青年部通信
第11号(通算63号)
平成25年3月1日(金)発行
発行者 石塚 輝実
編集 総務委員会

新年会

1月23日(水)「渡邊家」にて、幸手市商工会青年部大新年会2013が行われました。お忙しい中、来賓、部員を合わせて47名にご参加いただき、大新年会という名に相応しい、とても盛大な会となりました。



渡辺建君の司会で
大新年会スタート！



石塚部長の挨拶
多くの来賓、部員が参加しました

余興では、『笑ったらチャリティー親睦委員会七変化』と題して、親睦伝統のコスプレを全力で取り組み、今年度の最初にして最大の笑いを届けられた？と思えます！

そして、皆様のご協力により集められたチャリティーの総額は30118円となり、改めて皆様の被災地に対する思いを感じることが出来ました。ありがとうございます！

今後も『自分達に何が出来るか』を考え、何事にも全力で取り組む青年部活動を続けて行きましよう！

親睦副委員長

(資)横山製館所 小島正貴



震災語り部さんのお話を聞きました



懇親会の楽しいひととき
みなさんいい笑顔です



視察研修終了後
みんなで集合写真です



キリンビール仙台工場です
工場内を視察しました

県外視察研修旅行 in宮城

去る2月17日(日)・18日(月)、宮城県へ県外視察研修旅行に行ってきました。何気なく参加している研修旅行とはいったいなんなのかな？
研修とは、職務上必要とされる知識や技能を高めるために、ある期間特別に勉強や実習をすること。旅行、旅とは、住む土地を離れてひととき他の土地(場所)へゆくことだそうなんです。

「被災地への研修旅行は是非か」
職務上必要なのかといえませんが、実際に被災された方の話を伺うという事は、被災したことの無い人にとつては非常にありがたいこととです。なぜならば、歴史からまだ自分自身が体験、経験したことのないことを実際にどのような行動をすれば、最悪のケースを避けることができるのかを、学ぶことができると思うからです。仙台市、塩釜市、石巻市では、地震による津波で甚大な被害をうけました。幸手市では津波の心配はありませんが、地震はいつ起こるか分かりません。もし地震により、ライフラインがとまってしまったら...。

普段何気なく生活をしてるとこんなことを考えることもないでしょう。こういった事を改めて考えることができるのも、非日常的なことを見たり、聞いたりしたときではないでしょうか。

そう考えると、何気なく参加していた研修旅行も有意義な体験、経験の場になるのだと改めて思いました。

研修委員会
(株)埼玉航空サービス
高野 優一

部長のひとり言

〈感謝〉

いよいよ来月4月1日から、益山部長を中心とした幸手市商工会青年部がスタートします。そのスタートを控えたこの時期、今期の3委員会の皆さんが積み重ねてきた新しい風と共に、来期に向けた熱い風を感じることが出来ます。

昨年度から2年間、「復興支援事業」、「市内美化活動」などの事業を通じ、人・街を想う気持ち、地道な努力を育んで頂きました。また、総務委員会、研修委員会が「仕事を意識した事業に取り組みはじめてくれました」。

継続して事業を執行して頂いた事により、自分達本位で事業を行うのではなく、人・街そして、様々な繋がりをしっかりと意識し事業に取り組み大切さを、改めて学ばせて頂きました。また今後も、こうした事業を継続して取り組んでいく事により、更なる「夢」が広がっていくと確信しています。

部長という役職を仰せつかり、皆さんに支えられてばかりの2年間でしたが、青年部員として、また一人で設備業を営む経営者として、本当に有意義な経験をさせて頂きました。青年部員の仲間達、事務局の皆様、事業を通じてお世話になった方々、各位の皆様方には、深く感謝しております。

いつまでも幸手市商工会青年部出身者として、青年部を愛し、その可能性を信じ、皆さんと一緒に「これから自分出来る事」をしつかりと考動していきたいと思えます。

『感謝』

青年部部长

(有)石塚設備 石塚 輝実

おめでた情報

(株)サエキ 佐伯 昌則君に第二子が誕生しました。



佐伯 瞳です。

新年あけましておめでとくと同時に1月1日 6時46分 2720gで誕生いたしました。
長男『幸汰』共々、よろしくお願いたします。

青年部監査 (株)サエキ 佐伯 昌則

お知らせ

3月1日(金) 広報コンクール inさいたま市

3月5日(火) 中地区交流会 in久喜

3月19日(火) 第2回若き青年部のつばやき事業

3月27日(水) 3大ドッジボール祭り2013 inアスカル幸手

3月28日(木) 正副部長会議 in幸手

4月7日(日) 桜まつりにて、何かが!? 詳しくは青年部ホームページで!

4月16日(火) 歓桜会

5月7日(火) 第38回 通常総会 in飛車角

大クリスマス会2012

12月21日の夜、少し早い冬のイベント大クリスマス会2012が開催されました。可愛く飾り付けされた商工会館に、青年部員とそのファミリーが、たくさん集まりました。

クリスマス会のオープニングは、恒例のハンドベル演奏でした。なかなか練習通りにはいきませんが、ワクワクドキドキの2時間の始まりにふさわしい演奏でした。



美味しい食事を味わいながら、抽選会、紙芝居そして、親睦ヤングメガネトリオによるハンドベル演奏(何度でもやります!)などを行い、子供から大人まで楽しめるクリスマス会でした。子供達が笑顔でお話したり、風船で遊んだりしているのを見て、楽しい時間を過ごして頂けた(かな?)と思います。



クリスマス会の終盤にはサンタさんがトナカイを引き連れ登場。サンタさんから子供達と私達青年部員をいつも支えてくれる奥様方にプレゼントが渡されました。

多くの家族とふれあう事の出来る数少ないイベントのひとつ。クリスマス会、心温まる素敵な夜になったでしょう。

親睦副委員長 (株)東武自動車 峰岸潤

愛の献血活動

2013年2月15日(金)中央商店会駐車場において、愛の献血活動を実施いたしました。当日は小雨も降る中、38名もの皆様にご協力頂きました。この場を持ちまして御礼申し上げます。

血液というものは、日々進歩する医療技術を持つていても、人工的に作り出すことができません。今回、初めて献血をされた方も何名かいらっしゃいましたが、少しでも多くの方に、少しの思いやりと優しさが、とても大きな役割を果たして行くということを、お伝えできればと考えております。



埼玉大会応援します！
宮崎会長(新潟県・右)と
齋藤次期第4ブロック長



埼玉大会PR
気持ちよかった～

2012県青連コラム ～全国大会徳島大会を終えて～

皆様こんにちは。

人事改正の総会前、希望に満ちた次年度を心待ちにしている、部員の躍動を感じる季節となりました。今期2年間の身の回りの整理整頓と、次期役職内定者への心配り、ぬかりなくバトンを渡して行きましょう。

さて、青年部活動の総本山とも言える商工会青年部全国大会徳島大会が2月6日・7日をもって終了いたしました。こちらのバトンもいよいよ、徳島県連から埼玉県連へと受け継がれるわけです。私は、次年度開催県としての視察を兼ねて4日間、設営準備段階から会場入りさせて頂きました。設営と言う視点で見た全国大会は、正に新鮮な感じで、日ごとに自分たちの計画準備の甘さを痛感しました。

4日間で最も印象に残っているのは、徳島県青連北島会長との会話の中から、「一生に1度の全国大会設営の機会、もてなす心を」

受ける立場での全国大会を体験できる事は感動であり、県内商工会員の心を一つに、かけがえのない唯一無二の体験をしようと言っていました。それは正に、究極を求める北島会長なりの挑戦から成長、「この経験を家業に生かせよ」と言う、強い信念を感じました。

人と出会えば出会う程、話せば話す程、自分の可能性が人によって引出されてゆく。またこの男と話したい！北島会長はそんな男でした。次年度の全国大会埼玉大会を迎えるにあたり、周りへの心配り、おもてなしの心を、次期総会前に少しだけ考えてみてください。見えなかったものが、見えてくるものです。

出会いと学びをたくさん頂いた徳島大会は、私にとってかけがえのない青年部活動成長ページとなりました。感謝。

中地区長 (株)芦葉建設 芦葉武尊

市内美化活動

去る1月19日土曜日、幸手駅前と東さくら通りにおいて、市内美化活動を行いました。朝6時30分集合でしたが、多数の部員のご参加ありがとうございました。まだまだ朝の冷え込みは厳しいですが、みんな一所懸命ゴミ拾いをしていました。

今体制の美化活動も残りわずかですが、部員の皆さん、第三土曜日は早起きして、幸手の街をきれいにしましょう。

研修副委員長 (有)新井石材店 新井貴司

編集後記

今年の冬は、寒い日が多くつらかったですね。我が青年部員の中にも、風邪でダウンした者が数多く見受けられました。私もその中の一人です！

春と言えば桜、桜と言えば幸手、ぜひ桜祭り青年部ブースにお立ち寄りください。

春が待ち遠しい今日この頃です。

青年部副部長 (株)千代田設備 花輪佳男



今回の献血結果
受 付38名
献血実施者34名

(内訳)
400ml献血 31名
200ml献血 3名
(血液型別)
A型 10名 B型 12名
O型 11名 AB型 1名

今後とも、身近に出来るボランティアとして、たくさんの皆様のご協力をお願いいたします。

研修委員長
(有)倉繁ふとん店 倉繁誠